

小水力発電の事例 ^{もろつか}〔諸塚小水力発電所 ^{かわのくち}(川の口)〕

○農業用水路を利用した小水力発電施設

【発電所諸元】

位置：東臼杵郡諸塚村大字家代337番地7
 最大出力：19.5 kW
 年間発電可能量：98,813 kWh
 最大使用水量：0.080 m³/S
 有効落差：50.0 m
 建設費：47,179 千円
 運転開始：平成29年4月28日
 造成事業名：小水力発電等農村地域導入事業
 活力あるふるさとづくり事業
 施設管理者：諸塚村
 連絡先：諸塚村役場産業課 (0982-65-1128)
 水車形式：クロスフロー水車

位置図



事業概要

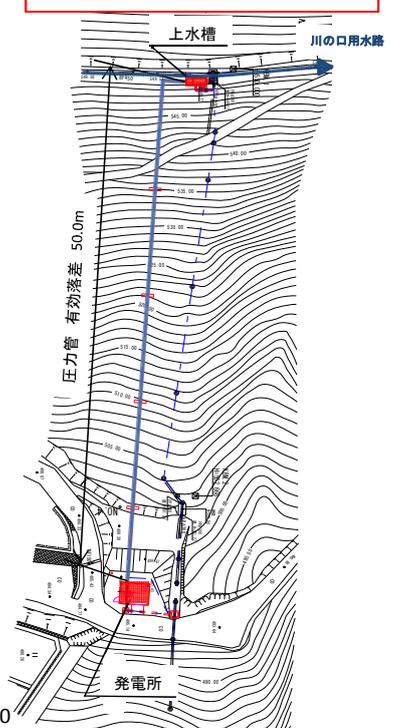
諸塚小水力発電所は、川の口水利組合の管理する用水路と発電所までの有効落差を利用して発電しています。

同発電所で作られた電気は、九州電力（株）に全量売電しており、売電収益は、諸塚村役場から川の口水利組合へ配当され、農業用施設等の維持管理費に充て老朽化対策に貢献することが期待されます。

平面図



諸塚小水力発電所（川の口）



国土地理院 標準地図2500

発電所



水車



頭首工

